

館長室へようこそ②1

思い出の一冊

図書館長 古川 聡

思い出の一冊は何かと言われたら、何を挙げるだろう。サントさんにもらった本、人生観を変えたような本、年齢に関係なく繰り返し読んだ本など、人によってさまざまなものがあるに違いない。

私にとってそのような本のひとつに、親に買ってもらった絵本がある。毎日眺めていたので、ぼろぼろになってしまった。それは、高層ビルに囲まれた街の中を新幹線や高速道路が走っていて、東京の街の未来を想像する絵であった。夢の街だと思っていたが、その多くは現実となった。小学生の頃に初めて自分で買った時刻表は旅行に出かけたという夢を机上で叶えてくれたもので、列車とバスを乗り継いで、どこを訪れ、それからどこに泊まってなどと旅行の計画を思い描くのに最高の読み物だった。

大学院生になり研究テーマを考えている時、ある本がアメリカで出版されたことを知った。『Endogenous Peptides and Learning and Memory Processes』という洋書で、三万円以上した。貧乏な大学院生が買うには覚悟がいる代物だったが、これを熟読しなければ学位論文は書けないと考えて注文し、購入した。さまざまな研究方法と実験結果が示されており、研究のヒントを得ることができた貴重な本で、忘れられない一冊となった。今も研究室の書棚にある。

図書館にはさまざまなジャンルの本がある。お目当ての本を見つけたら、その隣に魅力的な本が並んでいて、思わず手に取って読んでしまったという経験があるのではないだろうか。今、附属図書館は多くが閉架式のためOPACでヒットしない限り目に触れることがなく、宝の持ち腐れになりかねない。そこで、少しでも多く開架にしようという準備をしている。書架の間を歩きながら多様な本を手に取り、思い出の一冊になる本をみつめてほしいと願っている。

図書館のう・こ・き.....耐震工事報告⑥

◇図書館の工事スケジュールのお知らせ

外周に足場が組まれ、大きなクレーンが連日動く4号館。現在、新フロアの壁や天井などのコンクリート工事、図書館の外周に耐震壁を設置する工事を行っています。騒音、震動等でご不便をおかけしていますが、工事は着々と進み、今後のスケジュールは以下のとおりとなっています。

6月～8月中旬	エレベーター工事、内装工事
8月中	内装工事、図書館外周工事
9月～10月上旬	家具・備品の設置、ネットワーク工事
10月後半	2階新フロアへの引っ越し作業

芸術祭の前後には、図書館の2階新フロアのお披露目予定です!!

工事関連のお知らせは図書館HPでお知らせしますので、ご確認ください。

